



立てひげの少年 1970年

いわさきちひろと 吉田恭子の 世界



ぶどうを持つ少女 1973年

映像と音楽のコラボレーションを楽しめる クラシックコンサート。

いわさきちひろの絵に子どもの頃から触れ親しんできた吉田恭子が贈る、
ヴァイオリン&ピアノと映像によるコラボレート・コンサート。
スクリーンに広がるやわらかく色彩豊かな絵と、
ヴァイオリン&ピアノが奏でる美しい音色は、
会場の人たちを温かく幸せな気持ちにさせてくれるでしょう。
人と人との絆や人間であることの喜びを感じさせてくれるコンサート、
ぜひお楽しみください！

ヴァイオリン：吉田恭子
ピアノ：白石光隆

10/29^(土)

13:30開場・14:00開演

■全席指定 2,000円 小学生 500円
クラシック友の会員 1,500円

焼津文化会館 大ホール

プロデュース：吉村 龍太

チケット引換え方法

©岩切 等

チケット申込 ■8月27日(土)午前9時～

大井川文化会館での発売・引換えは、8月30日(火)～

ネット申込 ■<https://yykl.ka-ruku.com/yaizu-t/>

窓口・電話 ■焼津文化会館 ☎054-627-3111

* ネット申込みは、事前に上記URLより無料会員登録が必要となります。(携帯電話は機種により不可)

申込み後、下記の方法でチケットを引換えできます。

窓口引換 ■焼津文化会館または大井川文化会館窓口にて引換え。……………<手数料 0円>
コンビニ引換 ■サークルK・サンクスのみ(申込み時に引換番号をお伝えします。)……………<手数料 450円>
ご自宅へ郵送 ■郵便局でお振込みいただき金確認後、書留にてご自宅へ郵送。……………<送料 450円>
<振替番号> 00800-1-53431 <加入者名> 焼津市文化会館(振込み手数料はお客様負担となります。)

注1) 完売の場合は、大井川文化会館での発売はありません。 注2) 申込み後のキャンセルはできません。 注3) 未就学児入場不可。

※3歳以上対象託児サービス500円(要申込)

主催 ■焼津市、公益財団法人 焼津市振興公社 後援 ■焼津市音楽連盟 問合せ ■焼津文化会館 住所 ◇静岡県焼津市三ケ名1550番地 電話 ◇054-627-3111 休館日 ■月曜日(祝日の場合翌平日)

いわさきちひろ 吉田恭子の世界

どんどん経済が成長してきたその代償に、
人間は心の豊かさをだんだん失ってしまうんじゃないかと思います。
…私は私の絵本のなかで、
いまの日本から失われたいろいろな優しさや、美しさを描こうと思っています。
それを子どもたちに贈るのが私の生きがいです。
(いわさき ちひろ)

絵と音楽は仲の良い姉妹のようです。
スクリーンいっぱいに広がったやわらかく色彩豊かな絵と、吉田恭子による美しい音楽は、
ぴったりと寄り添い、会場の人たちを幸せな気持ちにさせてくれるでしょう。
平和を愛したいわさきちひろさんの温かなメッセージは、
ヴァイオリンの調べに乗って、あなたの心にそっと響くことでしょう。
(吉田 恭子)



／ Profile



Violin/ 吉田恭子

東京生まれ。桐朋学園大学音楽学部を卒業後、文化庁芸術家海外派遣研修生として、英国ギルドホール音楽院、米国マンハッタン音楽院へ留学。巨匠アーロン・ロザンドに師事。世界各国の音楽祭に参加するほか、ニューヨークを拠点に演奏活動を行い、これまでに数々の賞を受賞。江藤俊哉、滝沢達也各氏に師事。

2001年、CDデビュー。2016年には、9作目のアルバム「ロマンツァ」をナクソス・ジャパンよりリリース。音楽之友社「レコード芸術5月号」にて特選盤に選ばれるなど、高い評価を受けている。全国各地でリサイタルを行う他、読売日響、新日本フィル、日本フィル、東京都響、東京交響楽団、東京シティ・フィル、東京ニューシティ管、神奈川フィル、大阪フィル、関西フィル、大阪交響楽団、名古屋フィル、札幌交響楽団、仙台フィル、広島交響楽団、九州交響楽団、アンサンブル金沢、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団の首席奏者が中心となる「マスター・プレイヤーズ、ウィーン」等と共演。指揮者、共演者からも厚い信頼を寄せられている。

雑誌や新聞、テレビやラジオ等メディアの出演も多く、NHK「まるとカラヤン〜生誕100年記念・その人と音楽大全集」、テレビ朝日「徹子の部屋」、「題名のない音楽会」、テレビ東京「たけしの誰でもピカソ」等に出演。G8北海道洞爺湖サミットでは環境庁エコピニオンとして登場。日本ユニセフ協会「オードリー・ヘップバーン子供基金コンサート」等の活動を通じ、エコロジーやチャリティーに対する取り組みを行う。全国の小中学生等を対象とした巡回教育プログラム「ふれあいコンサート」シリーズでの功績が認められ、平成20年度「関西・経営と心の会・奨励賞」受賞。

YEK アカデミー「若い芽のアンサンブル in 軽井沢」実行委員長。桐朋学園芸術短期大学非常勤講師。
オフィシャルホームページ <http://www.kyokoyoshida.com>

東京藝術大学附属高等学校を経て、東京藝術大学、同大学院を修了。1989年ジュリアード音楽院へ進む。
1990年ジーナ・バッカウアー国際奨学金コンクール入賞。1991年学内におけるコンチェルト・コンペティションで優勝し、リンカーンセンターでジュリアード・オーケストラと協演。1992年帰国。

1994年第63回日本音楽コンクール声楽部門において、優れた日本歌曲の演奏に贈られる木下賞(共演)受賞。ソロ、室内楽、協奏曲等、音楽性の高さには定評があり、内外の共演者の信頼も厚い。特筆すべきはその生き生きとした、圧倒的なリズム感と構築性、そして独自の宇宙を感じさせる微細なまでに磨かれた美しい音である。NHK-BS、NHK-FMなどにも多数出演。(一財)地域創造の公共ホール音楽活性化事業などの活動では全国を巡り、子どもたちへの教育プログラムにも積極的に取り組む他、後進の指導やさまざまなコンクールの審査員も務める。1年間の活動の集大成として、毎年定期的に東京でソロリサイタルを開催。

CDは『ベートーヴェン ピアノソナタ集 Vol.1&2』、『成田三郎三ピアノ曲全集』(文化庁芸術祭レコード部門優秀賞・2007)、『サティ・作品集 I & II』、『ピアノによるルロイ・アンダーソン』、『ムソルグスキー：組曲「展覧会の絵」』、『くつろぎのピアノ〜音楽療法ベスト』、『やすらぎのショパン〜音楽療法ベスト』他多数リリース。ピアノを金澤桂子、高良芳枝、故・伊達純、小林仁、マーティン・キャンニンの各氏に、室内楽をフェリックス・ガリミア、伴奏法をジョナサン・フェルドマンの各氏に師事。

現在、東京藝術大学、お茶の水女子大学非常勤講師。



Piano/ 白石光隆